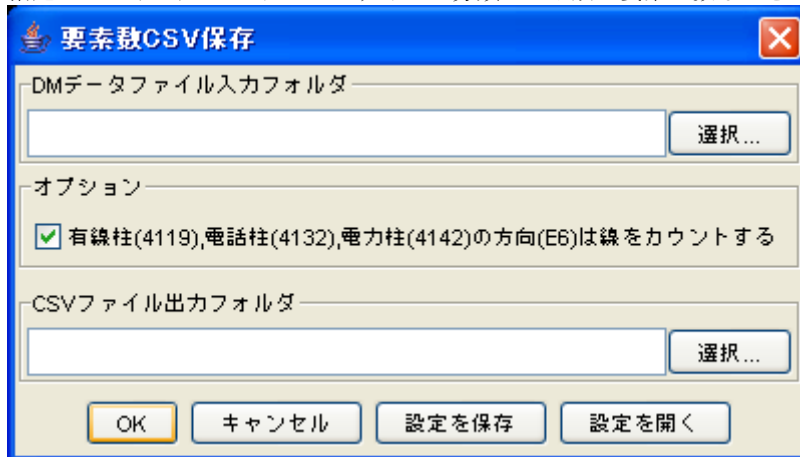


1. 要素数CSV保存

新メニュー[ファイル]-[要素数 CSV 保存]を追加しました。

指定したフォルダの DM データファイルの分類コード別の要素の数などをカウントし、CSV ファイルに保存します。



DM データファイル入力フォルダ

DM データファイルのフォルダを指定します。このフォルダ内の「.dm」あるいは「.kih」ファイルをリードします。

有線柱(4119),電話柱(4132),電力柱(4142)の方向(E6)は線をカウントする

有線柱(4119),電話柱(4132),電力柱(4142)の方向(E6)については線をカウントします。

CSV ファイル出力フォルダ

CSV ファイルを保存します。CSV ファイル名は DM と同じで、ひとつの DM に対してひとつの CSV ファイルを作成します。

出力する CSV ファイルは分類コード・図形区分・データタイプ別に要素数と点数をカウントを出力します。出力する CSV ファイルの 1 行目はヘッダ行で、2 行目からデータです。

列	型	内容
1	整数	通し番号 1,2,3,...
2	文字列	分類コードに対応する名称です。分類コードからインストールフォルダあるいはその下の「def」フォルダの「DMCodeName.csv」の名称を参照します。
3	整数	分類コード
4	整数	図形区分
5	文字列	データタイプ「面」「線」「点」「方向」「注記」など
6	整数	1 行目は「要素数」としてはいますが、DM 内の要素の数を記録します。但し、オプション「有線柱(4119),電話柱(4132),電力柱(4142)の方向(E6)は線をカウントする」が ON の場合、架線の数を記録します。

7	整数	1行目は「地物数」としてありますが、DM内の要素の数を記録します。
7	整数	頂点数。面と線は頂点の数の合計を記録します。 それ以外は、要素数と同じです。 但し、オプション「有線柱(4119),電話柱(4132),電力柱(4142)の方向(E6)は線をカウントする」がONの場合、位置を示す点と河川の方向を示す点の両方をカウントします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	NO	図形名称	分類コード	図形区分	空間属性	要素数	地物数	頂点数
2	1	郡市・東京都の区界	1103	0	線	2	2	4
3	2	真幅道路(街区線)	2101	0	線	55	55	353
4	3	道路橋(高架部)	2203	0	線	5	5	24
5	4	道路橋(高架部)	2203	21	面	2	2	37
6	5	歩道	2213	0	線	5	5	69
7	6	石段	2214	0	線	4	4	8
8	7	石段	2214	99	線	10	10	20
9	8	側溝 U字溝有蓋	2232	0	線	1	1	6
10	9	側溝 L字溝	2233	0	線	8	8	86
11	10	雨水樹	2235	0	面	2	2	11
12	11	並木樹	2236	0	面	8	8	52
13	12	カーブミラー	2253	0	点	2	2	2
14	13	その他の路線結線	2506	0	線	2	2	4
15	14	普通建物	3001	0	面	14	14	108
16	15	普通建物	3001	0	線	10	10	65
17	16	普通建物	3001	32	線	1	1	3
18	17	普通無壁舎	3003	0	面	6	6	34
19	18	屋門	3402	0	線	2	2	4
20	19	揚水機場	3553	0	点	1	1	1
21	20	有線柱	4119	0	方向	16	6	22
22	21	電話柱	4132	0	方向	6	2	8
23	22	電力柱	4142	0	方向	24	8	32
24	23	防犯灯	4238	0	点	2	2	2
25	24	河川・水がけ線	5101	0	線	5	5	68
26	25	細流・一条河川	5102	0	線	5	5	17
27	26	用水路	5104	0	線	28	28	134
28	27	湖池	5105	0	点	2	2	2
29	28	水路 地下部	5107	0	線	8	8	24
30	29	防波堤	5211	0	線	1	1	18
31	30	坑口トンネル	5219	0	方向	9	9	9
32	31	流水方向	5241	0	方向	3	3	3